

令和3年度下總院一音楽賞受賞者プロフィール

■音楽文化発信部門 小倉 貴久子氏（ピアニスト）

- ・ さいたま市在住。
- ・ 1990年東京藝術大学を卒業、1994年同大学大学院音楽研究科器楽専攻（ピアノ）修了。
- ・ 1993年アムステルダム音楽院を特別栄誉賞付き首席卒業。
- ・ 1989年第3回日本モーツァルト音楽コンクール、ピアノ部門第1位。
- ・ 1993年ブルージュ国際古楽コンクール、アンサンブル部門第1位。1995年同コンクール、フォルテピアノ部門で第1位と聴衆賞を受賞。
- ・ CD「イギリス・ソナタ～ブロードウッド・ピアノ 新世紀の響き～」は、平成24年度文化庁芸術祭賞レコード部門〈大賞〉受賞。
- ・ 第30回（2017年度）ミュージック・ペンクラブ音楽賞 クラシック部門 独奏・独唱部門賞受賞
- ・ 第48回（2018年）JXTG音楽賞（現・ENEOS音楽賞）洋楽部門奨励賞受賞。
- ・ 各ホール主催公演や音楽祭、NHK「クラシック倶楽部」「ぴあのピア」「クラシックミステリー名曲探偵アマデウス」「ららら♪クラシック」などへの出演や、NHK「カルチャーラジオ 芸術その魅力～モーツァルトが出会った音楽家たち」の講師を務める。
- ・ 2003年より東京藝術大学、2021年より東京音楽大学の講師を務める。
- ・ フォルテピアノ・アカデミーSACLA 主宰。



■音楽文化貢献部門 直井 研二氏（オペラ演出家）

- ・ 越谷市在住。
- ・ 宇都宮短期大学附属高等学校音楽科卒業。
- ・ 1973年 東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。
- ・ 1981年 文化庁芸術家在外研修員として、ウィーン国立歌劇場とニューヨーク・メトロポリタン歌劇場でオペラ研修を受ける。
- ・ 1983年から国内外でオペラ演出を開始し、1991年からNPO法人オペラ彩の30作品以上を演出。代表作品は「泣いた赤鬼」（2005年）、「かぐや姫」（2006年）、「トゥーランドット」（2007年）、「ナブッコ」（2008年）、「ゼッキンゲンのトランペット吹き」（2011年）、「ランメルモールのルチア」（2015年）など。
- ・ 1997年4月から2019年3月まで、東京藝術大学大学院音楽研究科オペラ専攻助手を務める。
- ・ 演出を手がけたオペラ彩公演の「トゥーランドット」（2007年公演）で佐川吉男音楽賞奨励賞、「ナブッコ」（2008年公演）で三菱UFJ信託音楽賞奨励賞、「マリア・ストゥアルダ」（2012年公演）で三菱UFJ信託音楽賞受賞。
- ・ 2019年のオペラ彩公演「ナブッコ」の演出にあたっては、埼玉県立浦和高等学校他高校生や、放送大学埼玉学習センター合唱団、オペラ彩合唱団、和光市内児童合唱団が出演。市民参加型のオペラ公演を定着させた。
- ・ 2019年より宇都宮短期大学特別講師を務める。

